

茨城県奨学生（月額貸与）募集

出願資格

- 茨城県内居住者の子で、令和7年度に大学、短期大学又は専修学校の専門課程への進学希望者
- ほかに学力基準、家計基準等の要件あり

貸与額

自宅通学 月額36,000円
自宅外通学 月額40,000円

貸与利率

無利息

返 還

貸与終了後
10年以内

募集人員

60人程度

出願方法

在学する学校の奨学金担当者へ
奨学生願書ほか必要書類を提出

出願期限

学校の指示に従ってください。

〔 学校から茨城県教育委員会への出願期限
令和6年11月22日（金） 〕

- 詳細は募集要項をご覧ください。
募集要項は学校の奨学金担当者から受け取るか、茨城県教育委員会ホームページ（奨学金情報）から入手してください。
- 問合せは、学校の奨学金担当者又は茨城県教育庁学校教育部高校教育課へ

令和7年度茨城県奨学生募集要項

【奨学金（月額貸与）】

予約採用

茨城県教育委員会では、経済的理由によって修学が困難な学生及び生徒に対し、奨学資金を貸与しています。

この度、令和7年度に大学、短期大学又は専修学校の専門課程に進学する方で、貸与を受けたいことを希望する方を対象に、予約採用の募集をします。

なお、この募集は、令和7年度の茨城県予算により実施する奨学資金事業の事前準備手続ですので、当事業に係る予算が不成立又は推薦基準や募集人員等の変更があった場合には、募集の中止や募集条件の変更をすることがありますので、御了承ください。

茨城県教育委員会への出願期限 令和6年11月22日（金）（必着）

※出願は学校を通して行います。

生徒から学校への書類提出期限は、各学校の指示に従ってください。

【目次】

第1 募集概要

1 奨学資金の概要	2
2 出願者の資格	2
3 出願方法	2
4 提出書類	3
5 採用選考	3
6 貸与方法	3
7 貸与の停止・辞退	4
8 返還	4
9 返還猶予 10 返還免除	4

第2 推薦基準	5
---------	---

第3 添付書類	9
---------	---

記入例（奨学生推薦調書、奨学生願書）	11
--------------------	----

【問合せ先】

茨城県教育庁学校教育部高校教育課 管理担当

〒310-8588 茨城県水戸市笠原町978番6

電話 029-301-6045/5245 FAX 029-301-5269

メール kokyo@pref.ibaraki.lg.jp

4 提出書類

提出書類名	作成者	備考
(1) 令和7年度 茨城県奨学生推薦生徒一覧	学 校	
(2) 奨学生推薦調書 (様式第1号)	学 校	記入例 (11頁) 参照
(3) 提出書類チェックシート (学校用)	学 校	
(4) 奨学生願書 (様式第2号)	生 徒	記入例 (12頁～) 参照
(5) 家計基準に係る証明書	生 徒	9頁参照
(6) 特別控除に該当することの証明書類	生 徒 (該当者のみ)	10頁参照
(7) その他茨城県教育委員会が必要と認めた書類	生 徒 (該当者のみ)	家計の状況等を確認するため、提出を求める場合があります。
(8) 提出書類チェックシート (貸与希望者用)	生 徒	

5 採用選考

推薦基準 (5頁) に掲げる学力基準及び家計基準等に基づき提出書類を審査の上、茨城県奨学生等選考委員会による協議を経て採否を決定 (内定) し、令和7年1月下旬を目途に、学校を通して通知します。

採用が内定した方は、令和7年度の当奨学資金事業の予算成立後、令和7年4月以降に、進学した学校を通して茨城県教育委員会宛て進学届等を提出した後に正式採用となります。

※ 正式採用されたときは、連帯保証人及び保証人を1人ずつ要します。

【連帯保証人及び保証人の要件】

- ・連帯保証人と保証人は、各々独立の生計を営む成年者で、うち1人は茨城県内に居住する人であること。

※ 決定 (内定) 後に日本学生支援機構による奨学金の貸与を選択する場合や大学等への進学が行えなかった場合等、辞退が確実な際は、辞退の手続きをお願いします。

6 貸与方法

(1) 利息 無利息

(2) 交付方法

進学後に提出する「口座振込依頼書」により指定された奨学生本人名義の口座に、原則として年4回に分けて振込をします。

○振込予定時期 (事情により変更することがあります。)

第1回振込：5月 (4月～6月分) ※次年度以降は4月に振込。

第2回振込：7月 (7月～9月分)

第3回振込：10月 (10月～12月分)

第4回振込：1月 (1月～3月分)

7 貸与の停止・辞退

(1) 貸与の停止

第2 推薦基準

1 人物について

学習活動その他生活全般を通じて態度・行動が学生としてふさわしく、将来良識ある社会人として活躍できる見込みがある者

2 学力基準

(1) 一般推薦

評定平均 3.0以上（小数点第三位以下切り捨て）

※高等学校等第1学年及び第2学年の履修教科の評定をすべて合計し、これを全履修教科数で割った値

※履修教科の評定は5・4・3・2・1の5段階法とし、他の方法による評定の場合は5段階法に換算してください。

(2) 特例推薦

(1)にかかわらず、次のいずれかに該当し、特に人物が優れ、かつ、奨学資金を貸与することによって特に優れた成績を修める見込みがあると認められる者を、特例として推薦することができます。

ア 災害、病気その他の事故などにより主たる家計支持者を失った者

イ 出願前1年以内に火災・風水害などにより著しい被害を受けた者の子弟

ウ 生活保護法による被保護世帯又はこれに準ずると認められる世帯に属する者

エ 障害のある者

※これらの事実については証明書の添付は必要ありませんが、面接等により確認し、「奨学生推薦調書」の参考事項欄にその旨を具体的に記載してください。

3 家計基準

「認定所得金額」が「収入基準額」以下であること

※「認定所得金額」＝「所得金額」－「特別控除額」

(1) 所得金額の算定方法

ア 給与所得の場合

市役所（町村役場）発行の令和6年度（令和5年分）「所得証明書」における「給与収入額」から万円未満を切り捨てた額（年間収入額）について、次の区分により計算した額を所得金額とします。

イ 世帯を対象とする控除

理 由	特別控除額			
①母子・父子世帯	99万円			
②就学者のいる世帯 (貸与を受ける本人を除く児童 ・生徒・学生1人につき) ※専修学校(一般課程)・各種学校 の在学者は就学者に含みません。	小学校	31万円		
	中学校	46万円		
			自宅通学	自宅外通学
	高等学校	国公立	39万円	69万円
		私 立	88万円	118万円
	高等専門学校 (1～3年)	国公立	39万円	69万円
		私 立	88万円	118万円
	高等専門学校 (4～5年)	国公立	43万円	72万円
		私 立	87万円	116万円
	大学	国公立	74万円	121万円
		私 立	133万円	180万円
	専修学校 (高等課程)	国公立	39万円	69万円
		私 立	88万円	118万円
	専修学校 (専門課程)	国公立	36万円	81万円
私 立		102万円	147万円	
③障がい者のいる世帯	障がいのある人1人につき99万円			
④長期療養者のいる世帯	療養のための特別な支出額(年額)			
⑤主たる家計支持者が別居している世帯(父母いずれか1人でも別居している場合も対象)	別居のため支出している額(年額、71万円限度)			
⑥火災、風水害、盗難等の被害を受けた世帯	日常生活を営むために必要な資材又は生活費を得るための基本的な生産手段(田・畑・店舗等)に被害があって、将来長期にわたって支出増又は収入減になると認められる額(年額)			

【備考】

- ・イの表において、該当する理由が複数ある場合は、それらの特別控除額を合計して控除することができます。
- ・出願時において、貸与を受ける本人を含め子供(イの表の②に掲げる学校に在学中の者又は20歳未満の未就業者)の数が2人を超える世帯は、その超える人数1人につき、アの特別控除額に50万円を加えた額をさらに控除できることとします。
(例) 父、母、本人、弟1人、妹1人からなる世帯の場合(弟及び妹はイの表に掲げる学校に在学中)
 - ・本人の特別控除額 74万円(アのとおり)
 - ・子供の数が3人なので、2人を超える人数は1人。
 - ・その1人につき、本人の特別控除額74万円に50万円を加えた124万円をさらに控除可。

第3 添付書類

【留意事項】

必要な添付書類の提出がない場合は、判定材料を欠くものとして不採用となることがあります。

1 家計基準に係る証明書

父及び母又はこれらに代わって家計を維持する者について次の書類

(1) 市役所（町村役場）発行の令和6年度（令和5年分）「所得証明書」（原本）

※父母が働いている、働いていないに関わらず、父母両方の所得証明書の提出が必要です。

【給与所得の範囲】

- ・ 給料・賃金（賞与を含む。）
 - ・ 専従者給与（白色申告も含む。）
 - ・ 年金
 - ・ 傷病手当金、失業給付金、生活保護法による扶助費
- ※退職手当については、一時所得とみなし、給与所得の範囲には入りません。

(2) 令和6年の途中又は令和7年に退職・就職・転職などのため、給与所得が大幅に変動した又は変動する場合

次の書類を提出してください。

ア 年間収入見込算出表（様式任意）

申請時現在の月収及び賞与等を考慮の上、令和6年又は令和7年の1年間の年収を推算して作成してください。

イ アの根拠となる最新の給与明細書や雇用保険受給資格者証など、月額収入が分かる書類の写し

(3) 所得の種類が複数ある場合

上記（1）（2）に準じ、すべての収入又は所得を証明する書類

様式第1号 (第3条関係)

令和7年度茨城県奨学生推薦生徒一覧における整理番号を記入

茨城県教育委員会

整理番号 2	奨学生推薦調書			記入者 職・氏名	教諭 関東 太郎																																
本人の 氏名	茨城 夢子																																				
学校名	大学 学部 普通科 第3学年 ○○○○高等学校 全日制課程 (正規の修業期間 3年)																																				
成績 等 記 入 欄	※ <u>高等学校等</u> 高等専門学校、大学、専修学校の専門課程の成績評定表)																																				
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width:10%;">学年</th> <th style="width:15%;">(1)年</th> <th style="width:15%;">(2)年</th> <th style="width:10%;">合計</th> </tr> <tr> <td>科目評定</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>4 (優)</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>3 (良)</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>2 (可)</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>A 22</td> </tr> </table>	学年	(1)年	(2)年	合計	科目評定				5	3	4	7	4 (優)	3	5	8	3 (良)	4	2	6	2 (可)	1		1	1				合計	11	11	A 22	評定 科目数 認定値 $5 \times (7) = (35)$ $4 \times (8) = (32)$ $3 \times (6) = (18)$ $2 \times (1) = (2)$ $1 \times () = ()$		評定平均値 $\frac{B}{A} = 3.95$	
	学年	(1)年	(2)年	合計																																	
	科目評定																																				
	5	3	4	7																																	
	4 (優)	3	5	8																																	
	3 (良)	4	2	6																																	
2 (可)	1		1																																		
1																																					
合計	11	11	A 22																																		
合計 A (22) B (87)					必ず記入すること (小数点第三位以下切捨て)																																
<input type="checkbox"/> 独立行政法人日本学生支援機構の給付型奨学金の推薦基準を満たす																																					
その他推薦の参考事項	5ページの推薦基準「1 人物について」に記載する学生であることを具体的に記入願います。 記入がない場合、推薦基準を満たさない者として不採用とする場合があります。 【主な記載項目】 家庭事情、部活動・クラブ活動、生徒会活動、学業成績 など ●特例推薦の場合は、該当する推薦理由を記入すること。																																				
上記の者は、健康で、人物・学業ともに優れ、かつ、学資の支弁が困難であり茨城県奨学生として適当と認められるので、推薦いたします。 令和●年●月●日 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 学校長 水戸 次郎 </div> 茨城県教育委員会教育長 殿																																					

(記載の注意)

- 1 ※印のところは該当するものを○で囲むこと。
- 2 成績評定表は、原則として前2年(第2学年は前1年)の科目数を記入のこと。
- 3 評定平均値は、小数点以下第二位まで記入のこと(小数点以下第三位を切捨て)。
- 4 入学一時貸与を希望している場合、独立行政法人日本学生支援機構の給付型奨学金に係る推薦基準を満たすことを確認し、チェックすること。
- 5 その他推薦の参考事項欄は、具体的かつ詳細に記載すること。
- 6 所定欄に記入のないものは、判定材料を欠くものとして不採用とすることがある。

(裏)

本人の履歴	平成●年 3月 ○○立○○中学校卒業	年 月
	平成●年 4月 ○○○○高等学校入学	年 月
	年 月	年 月

以上のとおり記載に相違ありません。

奨学生として採用の上、奨学資金を貸与されるようお願いいたします。

なお、採用の上は、茨城県奨学資金貸与条例及び同条例施行規則その他の関係規程に従い、奨学生としての責務を果たすことはもとより、奨学資金の返還その他の義務についても、両名連帯の責任を負うことを誓約いたします。

令和●年●月●日

ふりがな いばらき ゆめこ

本人氏名 茨城 夢子

下記の（記入上の注意）の8を確認し、適切な人を連帯保証人にしてください。

ふりがな いばらき たろう

連帯保証人氏名 茨城 太郎

現住所 ○○市○○町○○○

生年月日 昭和●年8月10日

続柄 本人の（父）

茨城県教育委員会教育長 殿

(記入上の注意)

- ※印のところは、該当するものを○で囲むこと。
- ~~奨学金の貸与希望期間は、入学一時金の貸与だけを希望する者については記入不要であること。~~
- 入学一時金貸与の出願者資格は、月額貸与とは異なるので留意すること。
- 家計内容は、家族全員の収入をできるだけ詳細にありのまま記入し、父及び母又はこれに代わって家計を支えている者について、前年の収入を証明する書類を添付すること。
- 家族の状況のうち、別居者については、続柄の前に×印を付けること。
- 家族経済状況及び奨学資金希望理由は、具体的かつ詳細に記入のこと。
- 本人の履歴は、必要に応じて適宜修正し、入学、卒業のほか、休学、転学、退学、身分の異動等も理由を付して漏れなく記入のこと。
- 連帯保証人は、独立の生計を営む父母兄弟又はこれに代わる者（本人が未成年者であるときは、親権者又は未成年後見人）で、将来奨学資金返還の責任を負いうる者であること。
なお、出願の際は連帯保証人1人でよいが、奨学生として採用されたときは更に別の保証人1人を要するから、あらかじめ考慮しておくこと。
- 所定欄に記入のないものは、判定材料を欠くものとして不採用とすることがある。

様式第1号（第3条関係）

整理番号																															
奨学生推薦調書		記入者 職・氏名																													
本人の 氏名																															
学校名	大学 学部 科 第 学年 学校 課程 (正規の修業期間 年)																														
成 績 等 記 入 欄	※（高等学校等、高等専門学校、大学、専修学校の専門課程の成績評定表）																														
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;">学年</th> <th style="width:15%;">(1)年</th> <th style="width:15%;">(2)年</th> <th style="width:15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4 (優)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3 (良)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2 (可)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	学年	(1)年	(2)年	合計	5				4 (優)				3 (良)				2 (可)				1				合計				評定 科目数 認定値 $5 \times () = ()$ $4 \times () = ()$ $3 \times () = ()$ $2 \times () = ()$ $1 \times () = ()$ 合計 A () B ()	$\left. \begin{array}{l} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right\} \frac{B}{A} =$ <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 40px; margin: 0 auto;"></div> 評定平均値
	学年	(1)年	(2)年	合計																											
	5																														
	4 (優)																														
	3 (良)																														
	2 (可)																														
1																															
合計																															
独立行政法人日本学生支援機構の給付型奨学金の推薦基準を満たす <input type="checkbox"/>																															
そ の 他 推 薦 の 参 考 事 項																															
上記の者は、健康で、人物・学業ともに優れ、かつ、学資の支弁が困難であり茨城県奨学生として適当と認められるので、推薦いたします。 令和 年 月 日 <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">学 校 長</div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">茨城県教育委員会教育長 殿</div>																															

(記載の注意)

- 1 ※印の所は該当する所を○で囲むこと。
- 2 成績評定表は、原則として前2年（第2学年は前1年）の科目数を記入のこと。
- 3 評定平均値は、小数点以下第二位まで記入のこと（小数点以下第三位を切捨て）。
- 4 入学一時金貸与を希望している場合、独立行政法人日本学生支援機構の給付型奨学金に係る推薦基準を満たすことを確認し、チェックすること。
- 5 その他推薦の参考事項欄は、具体的かつ詳細に記載すること。
- 6 所定欄に記入のないものは、判定材料を欠くものとして不採用とすることがある。

令和7年度 茨城県奨学生推薦生徒一覧

【奨学金（月額貸与）】

予約採用

学 校 名	
-------	--

【学校連絡先】今後、奨学資金に係る御連絡や御案内をする際に使用いたします。

住 所	〒
電 話 番 号	
F A X 番 号	
メー ル ア ド レ ス	
担 当 者 名	

【推薦生徒】

整理 番号	氏 名	学 科	学 年	進学希望先 (いずれかに○を記入)
1				大学 ・ 専門学校
2				大学 ・ 専門学校
3				大学 ・ 専門学校
4				大学 ・ 専門学校
5				大学 ・ 専門学校
6				大学 ・ 専門学校
7				大学 ・ 専門学校
8				大学 ・ 専門学校

※短期大学は大学に含みます。

提出書類チェックシート（学校用）

【奨学金（月額貸与）】

例年、記入漏れや誤り、書類の添付漏れが多い項目についてのチェックシートです。
茨城県教育委員会への提出前に、下記の各項目について確認してください。

■ 1 「奨学生推薦調書」について

(1) 「記入者職・氏名」欄に記入がされていますか。	はい・いいえ
(2) 「成績等記入欄」には、正確な数字が記入されていますか。	はい・いいえ
(3) 【特例推薦の場合】 「その他推薦の参考事項」欄に、特例推薦に該当する理由が記入されていますか。	はい・いいえ

■ 2 「奨学生願書」について

(1) 家族の経済状況と、奨学資金を希望する理由が、「家族経済状況及び奨学資金希望理由」欄にきちんと記入されていますか。	はい・いいえ
(2) 【母子・父子家庭の場合】 「家族経済状況及び奨学資金希望理由」欄に、母子・父子家庭であることが記入されていますか。	はい・いいえ
(3) (裏面) 貸与希望者が未成年の場合、連帯保証人は親権者又は未成年後見人となっていますか。	はい・いいえ

■ 3 添付書類について

(1) 「所得証明書」（令和6年度）の原本が、父母2人分添付されていますか（父母いずれか一方しかない場合は、当該父又は母のみ）。	はい・いいえ
(2) 【給与所得が大幅に変動した又は変動する場合】 次の書類が添付されていますか。 ・年間収入見込算出表 ・最新の給与明細書や雇用保険受給資格者証など 月額収入が分かる書類の写し	はい・いいえ
(3) 就学者のいる世帯について、次の書類が添付されていますか ・「在学証明書」又は「学生証」の写し ・自宅外通学の場合、住所が確認できる書類（住民票や免許証など）の写し（添付がない場合は、自宅通学とみなします。）	はい・いいえ

提出書類チェックシート（貸与希望者用）

【奨学金（月額貸与）】

例年、記入漏れや誤り、書類の添付漏れが多い項目についてのチェックシートです。
学校への提出前に、下記の各項目について確認してください。

■ 1 「奨学生願書」について

(1) 「奨学金の貸与希望期間」欄に、希望する進学先学校の正規の修業期間が記入されていますか。	はい・いいえ
(2) 家族の経済状況と、奨学資金を希望する理由が、「家族経済状況及び奨学資金希望理由」欄にきちんと記入されていますか。	はい・いいえ
(3) 【母子・父子家庭の場合】 「家族経済状況及び奨学資金希望理由」欄に、母子・父子家庭であることが記入されていますか。	はい・いいえ
(4) (裏面) 貸与希望者が未成年の場合、連帯保証人は親権者又は未成年後見人となっていますか。	はい・いいえ

■ 2 添付書類について

(1) 「所得証明書」（令和6年度）の原本が、父母2人分添付されていますか（父母いずれか一方しかいない場合は、当該父又は母のみ）。	はい・いいえ
(2) 【給与所得が大幅に変動した又は変動する場合】 次の書類が添付されていますか。 ・年間収入見込算出表 ・最新の給与明細書や雇用保険受給資格者証など、月額収入が分かる書類の写し	はい・いいえ
(3) 就学者のいる世帯について、次の書類が添付されていますか。 ・「在学証明書」又は「学生証」の写し ・自宅外通学の場合、住所が確認できる書類（住民票や免許証など）の写し（添付がない場合は、自宅通学とみなします。）	はい・いいえ